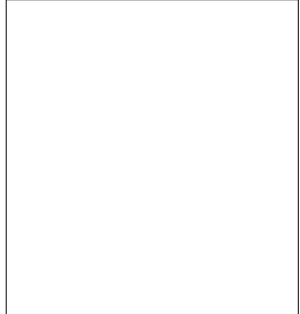


キャラクター名
モフ

プレイヤー名



ポジション	ホリック	享年	14
メインクラス	バロック	暗示	絶望
サブクラス	バロック	寵愛点	26

初期配置	煉獄
最大行動値	14

能力値	クラス	修正	合計
武装	0	0	0
変異	4	2	6
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
銃声	突然の破裂音…なにか焦げ臭い匂いがして、胸の奥が熱くなって、とっさに振り向いて、そしてあなたは……そこから思い出せない。ただ、あれは今は日常的に書く破裂音に似ていた。
動く死体	あなたは誰かの死を悼む一日の前で死んでしまったあの、誰か思い出せないあの。けれど、ああ、あの人の死体が起き上がる。動き出す。生き返ったのかと思ったあなたを。その人の爪と齒が襲った。
おはなのブローチ	おはなのブローチ。君の思い出いいじななからもの。コレは誰にももらったっけ…？いや、違う。君が作ったんだ。でも誰とつくったんだっけ…？
再び動くからだ	気が動かなくなったアヘッドを何度も見た。見た。途中で君が腕を離れていくのを観てきた。その中で、アヘッドが動き出したわけがある。そう、それは鮮やかに顔にそのものがぞりぞりで付いたモノを指し付け、腕に再生することを。
最高傑作	私自身は自分も理解していない。中にはアヘッドは、私が腕に装着した。私にアヘッドが組み込まれた。ここにはアヘッドが組み込まれた。私は腕に装着した。私は腕に装着した。私は腕に装着した。
進展	物語には始まりがあり、そして終わりがある。けれども、その道には様々な世界が広がっているだろう。私と彼女の間に。私ももちろん。いろいろあるべきだろう。なぜなら、私も彼女も最高のものだから。
最後の日	物語がどのように素晴らしい終わるか、その最後の瞬間が決めると言っても過言ではない。私は彼女の腕に最高の物語を書き上げ、そして使った。さて、果たして彼女は物語を気に入ってくれるだろうか。

未練			
対象	種類	狂気点	発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3 ①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
スノウ	対抗	3 ①②③④⑤	
ノア	友情	3 ①②③④⑤	
		1 ①②③④⑤	
		1 ①②③④⑤	
		1 ①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		業怒		ダメージ		自身	自身が与えたダメージに対して使用可。コストとして、あなたは任意の未練に狂気点1点を加える。ダメージ+2点。
メインクラス		狂鬼		オート	なし	自身	肉弾攻撃の攻撃判定において、出目+1
メインクラス		怪力		オート	なし	自身	肉弾・白兵攻撃におけるダメージ+1
サブクラス		歪曲		オート	なし	自身	レベル3変異追加
頭				オート			
頭		のうみそ		オート			最大行動値+2
頭		めだま		オート			最大行動値+1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
頭		けもみみ		オート	なし	自身	最大行動値+1.大失敗しても破損しない
頭		よぶんなあたま		オート	なし	自身	最大行動値+2
腕				オート			
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援 1
腕		かた		アクション	4	自身	移動 1
腕		よぶんなうで		ラピッド	0	0	望む「アクション」マニューバ1つを「ラピッド」として使用する。
胴				オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ1つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
胴		しんぞう		オート	なし	自身	最大行動値+1
胴		にくへび		アクション	3	0	肉弾攻撃2+連撃2。攻撃判定において、(連撃で発生した判定含め)1回だけサイコロを振りなおしてよい。
胴		壊れた部品		オート			未練の対象たる人の部品、あるいは過去の己の部品。使えない体の一部を持ち歩くのも、あるいは人回しささだるうか。
脚				オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1
脚		しっぽ		オート	なし	自身	最大行動値+1